

憲法しんぶん 速報版

発行 憲法改悪阻止各界連絡会議 (憲法会議)

Eメール mail@kenpoukaigi.gr.jp
HPサイト http://www.kenpoukaigi.gr.jp

2010年11月10日

Tel 03-3261-9007
Fax 03-3261-5453

分野・地域で広がるたたかい

—比例定数削減阻止・民意を反映する選挙制度の確立を—

「消費税の引き上げは国会議員の定数削減が大前提」(「税と社会保障」調査会藤井裕久会長・10・14読売)の発言が示すように、情勢は予断を許しません。このようななか、定数削減に反対する集会や学習会、宣伝・署名活動、地方議会への働きかけなどが分野、地域で広がっています。



■学友と対話 署名三〇筆

○「学生九条の会」入り口で訴え

一〇月三十一日 東京学芸大学「学生九条の会」の集まりがあり、入口で比例定数削減反対の署名を呼びかけ、三〇筆集めました。比例定数削減と言っても知らない人も多く、まだまだ問題が広く知られていないなど感じました。しかし「小選挙区は死票が多く、比例が削減されたらさらに民意が反映されない。議会制民主主義にとっても重大な問題」と伝えると、多くの人が納得し署名してくれました。別の学生とは、「比例代表だと少数政

■(全学連・福田書記長からの通信)

党が乱立するのではないか」という話になり「民意が正確に反映されるかどうか」が大事、少なくとも、これ以上の比例定数削減はダメだということできませんか」と話すと署名に応じてくれ、また「学習もしたい」と言ってくれました。

○地域の青年も院内集會に参加

二三歳の青年は前から議員定数の問題に関心があったそうで、定数三の選挙区が定数二になったら、三位の人に投票した票が無駄になってしまう。何かしたいと思っていた」と話し、十一月一日の院内集會にも参加してくれることになりました。

全国の からくみかた

【京都】

▼一・三憲法集會
に一四〇〇人。「比例定数削減は民主主義の危機」と題して立命館大学の小堀眞裕教授が講演。

【和歌山】

▼憲法会議総会(一・一・一)で赤木俊之弁護士が「改憲につながる比例定数削減」と題して講演。
▼一〇・二一中央集會で憲法会議の代表が比例定数削減反対を訴え。

明日！ 比例定数削減反対院内集會議員要請行動(13・30～衆第1)